



Plus RMA



第9号 2022/4/1
一般社団法人 RMA

🦋 CONTENTS 🦋

🦋 新年度を迎えて.....	井口 新一	2
🦋 個人の倫理観を問う.....	宮川 雅明	4
🦋 第2回RMAセミナーフォーラム開催報告.....		6
🦋 RMA2022 年度セミナー開催予定表.....		7
🦋 事務局だより.....		10

新年度を迎えて

一般社団法人 RMA 代表理事
井口 新一

会員の皆様におかれましては、平素より RMA の活動に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがたく深く感謝いたしております。

1. 2021年度をふりかえって

昨年度も新型コロナウイルス COVID-19 感染症の拡大が波状的に発生し、社会経済活動や個人の生活に大きなネガティブ圧力を受け続けました。しかし、在宅勤務拡大やリモート会議の定着などは、ウィズコロナの視点からだけでなく ICT (情報通信技術) を活用した経済活動のステップに進む基盤作りの視点からも好ましいと積極的に捉えるべきではないかとも感じております。皆様の業務や職場環境ではいかがでしょうか。

ご存じの通り RMA のセミナーでは、一昨年下半年からオンラインセミナーを開始致しました。2021 年度も COVID-19 から受ける活動制約は大きく変わらないであろうと想定し、オンラインセミナー中心のセミナー開講計画を立てておりましたが、結果的には、対面型で計画していたセミナー 25 講座の内、6 件は日程の変更を、3 件はオンラインセミナーへの変更をおこないました。変更させていただいたセミナーを受講申込されていた皆様にはご迷惑をおかけしたことを再度

お詫びするとともに、変更に際しても快くご協力いただいたことを心より感謝いたしております。ありがとうございました。

一方、オンラインセミナー開催を積み重ねる中で、RMA 自身も対面型とは異なるオンラインの特性を活かしたオンラインセミナー運営のあり方が学べた年でもありました。オンラインの利点は、開催地に関係なくどこからでも手軽に受講できること、欠点は、講師にとって、受講者とのコミュニケーションや場の雰囲気把握ににくいことではないでしょうか。このオンラインの得失を十分認識してオンラインセミナーを運営しなければならいと考えております。

その対応の例として、昨年前期で半日コースとして開催していた「ISO/IEC 17025 規格解釈と運用ミニセミナー」を、下期から「知っておきたい ISO/IEC 17025 の基礎 (担当者コース/Basic コース)」と「一歩進んだ ISO/IEC 17025 の活用 (ラボ管理者・中堅要員コース/Advance コース)」とに分けさせていただきました。これは、開催セミナーの特徴をより明確にすることでオンラインセミナーの不利な側面を補足しようとしたものです。今後も試行錯誤を繰り返しながら調査や研究を続け、より対面並びにオンラインともに効果的なセミナーの提供に努めてまいります。

2. 今年度の活動

今年度も昨年度同様に COVID-19の影響が少なからず残るであろうと考えております。このことを踏まえながら、2022年度もより充実したサービスを皆様にご提供してまいります。その基本方針を次の通りとしました。

基本方針

- 1) ISO認定取得及び維持に関連する新規テーマの発掘とそのセミナーの提供。
- 2) 受講者要望に添うオンラインセミナーの内容及び構成の再構築。

上記基本方針では、コンサルティングや講師派遣セミナーに関しての明示的な表現はありませんが、これらの活動もセミナー活動と同一線上にあると認識しております。従って、昨年度同様にオンラインでのご支援も含め柔軟に承る体制を継続し、より多くの皆様に、それぞれの個別課題に対して RMA の強みを活かした支援を提供してまいります。

2022年度は、昨年度同様にオンラインセミナーを中心に合計 93講座を予定しています。内訳はオンラインセミナー68講座、対面型 25講座です。

これらの講座は本年度の基本方針に沿って検討したセミナーですが、年度途中においても関連業界の動向や皆様からのご要望を受けとめながら、必要に応じてセミナー内容の修正や新規セミナーの開講をおこなってまいります。オンライン及び対面型セミナーの開催予定の詳細は、RMA ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

本年度の新規セミナー例としては次のセミナーを計画しています。

【オンライン】

- 1) ISO/IEC 17025 内部監査実践(2日間)
(修了証発行)
- 2) ISO 15189 効果的な教育・訓練システム構築(半日)
- 3) 化学分野試験所における精度管理(半日)

【対面型】

- 1) ISO/IEC 17025 内部監査リーダー養成
(2日間)(修了証発行)
- 2) ISO 15189 要求事項から臨床検査室の運用を考える(1日)
- 3) すべてケーススタディーによるリスクの認知と対策(半日)

今年度も試験所見学会の開催は残念ながら見送らせていただきます。開催できる状況になりましたら、改めて会員皆様のご協力をお願いして再開したいと思っております。

最後になりましたが、本年度も皆様のますますの業容拡大と発展を心より祈念しております。



個人の倫理観を問う

英国国立ウェールズ大学トリニティセントデイビッド(UWTSD) 大学院特定教授
経営コンサルティング会社代表取締役
Diploma in Company Direction
一般社団法人 RMA 理事
宮川 雅明

個人の能力を問うガバナンス

コーポレートガバナンス発祥の地、英国では取締役認証資格という制度がある。IoD (The Institute of Directors、本部はロンドン)という組織が運営している。1903年に設立され、Royal Charter(勅許)を授与されている。

教育プログラムを受講し(かなりのボリュームと期間)最後は試験を受ける。金融、戦略、人事、コーポレートガバナンスなど多岐にわたる。一科目が40点以下だと足切りとなる。最後はケーススタディでほぼ1日要する。参加資格は企業の取締役または同等であることが条件であったと記憶している。

これに合格すると Diploma in Company Direction という資格が授与される。日本人として最初に受験したのは4人で、その一人にアサヒビール・ホールディングス会長 泉谷直木氏がいる。私もその一人。

昔話をしたいのではなく、コーポレートガバナンス発祥の国では個人を認証するという制度に辿り着いたということだ。

2021年にコーポレートガバナンス・コードが改訂された。これは、株式市場の再編とも関係がある。さて、改訂で注目すべき一つに取締役のスキル・マトリクスを要求している点がある。取締役としての能力を備えているかを問うものである。既に多くのプライム市場の企業で公表されているが、日本では学歴や肩書にこだわる風潮が強い。キャリアとはどのような修羅場を踏んできたかである。

しかし、試験制度で認証する以上に重要なことはビジネスリーダーとしての倫理観である。

財務からより大きな価値へ

コーポレートガバナンスは1985年のトレッドウェイ委員会を皮切りに主に財務諸表の正確性を問うてきた。つまり株主の権利を守るという側面が強かった。

1999年に国連がグローバル・コンパクトを発表し、人権や環境へ言及しはじめた。2010年に SR 26000 が制定され、2011年に M.Porter 教授の CSV (Creating Shared Value) が発表された。個人的には CSV の論文発表は企業の方向性に強

く影響を与えたと感じている。そして2016年にSDGsが発表された。財務という側面だけでなく、その前提として人権、環境そして共創といった価値観へと大きくシフトしてきたといえる。

世界を動かすモデレーターのキーイシューである“信頼“が、お金偏重から倫理的な側面へ移行してきた印象を持つ。しかし、倫理的或いは少し飛躍して人の創造性という側面をマネジメント或いは組織文化として機能している組織は少ないのではないか。



～今年度の宮川理事のセミナー～

対面型（開催場所：東京）

すべてケーススタディによるリスクの認知と対策（9/30, 2023/3/10）

オンライン

事業機会を創出するリスク・マネジメント（5/16, 8/18, 11/9, 2023/2/13）

オンラインで学ぶ試験所経営セミナー（9/7, 2023/3/24）

試験所及び試験データが導く信頼性マーケティング（6/13, 12/5）

ガバナンス経営と試験所の在り方（7/6, 2023/1/30）

第 2 回 RMA セミナーフォーラム開催報告

一般社団法人 RMA 事務局長
田中 隆

RMA フォーラムを 2022 年 3 月 24 日に開催しました。RMA フォーラムに名称を変えて 2 回目になります。今回も新型コロナウイルスのため Zoom によるオンラインで開催を余儀なくされました。こんなに長くコロナウイルスの影響が続くとは思ってもみませんでした。ただ、これほど長くなると様々な活動もそれに対応した仕組みが構築され、世の中のファンダメンタルも確実に変化しました。セミナー開催を生業としている RMA もセミナーの開催手法にオンライン方式を導入し、オンラインセミナーが定番となりました。

開催日時

2022 年 3 月 24 日(木) 13:30~15:30

RMA フォーラムプログラム

1. RMA の活動報告: 井口 新一 (RMA 代表理事)

2. 特別講演: 共感経営から見た試験所

講師: 宮川 雅明 (英国国立ウェールズ大学(UWTSD)大学院特定教授、RMA 理事)

RMA 代表理事井口新一からの RMA 活動報告の後、特別講演として、宮川雅明氏による、「共感経営から見た試験所」というタイトルで、試験所経営はどうあるべきかの講演があった。経営と言えば、すぐにビジネスライクなやり方を思い浮かべてしまうが、実はマインドの面が重要であって、とりわけ今後 SDGs が叫ばれる世の中においては、マインドを重視した「共感」がキーワードであり、それなしの経営は持続性に問題が出てくる。信頼性に価値おく試験所ビジネスでは、「共感」が持つ広がりの世界を大事にした経営が望まれるということであった。

RMA でもオンライン・セミナーが比重を増しており、オンラインでも「共感」が醸成できるセミナーの開発が必須と感じられた次第である。

以上

RMA 2022年度 対面型セミナー 開催予定表

No.	対面型セミナー ※コロナウイルス感染症の影響でセミナー日程が変更になる場合がございます。	会場	受講料 (消費税込)		2022年度											
					2022年						2023年					
					上期						下期					
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
規格解説セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第64回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥22,000	¥44,000		5/12										
2	第65回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(大阪) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	大阪	¥22,000	¥44,000		5/20										
3	第66回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥22,000	¥44,000			6/21									
4	第67回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(大阪) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	大阪	¥22,000	¥44,000						9/27						
5	第68回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥22,000	¥44,000							10/21					
6	第69回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) “要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて”	東京	¥22,000	¥44,000										1/27		
内部監査員養成セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7	第92回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(二日)(東京)	東京	¥44,000	¥88,000		5/24 25										
8	第93回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(二日)(大阪)	大阪	¥44,000	¥88,000			6/16 17									
9	第94回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(二日)(東京)	東京	¥44,000	¥88,000				7/7 8								
10	第95回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(二日)(大阪)	大阪	¥44,000	¥88,000							10/13 14					
11	第96回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(二日)(東京)	東京	¥44,000	¥88,000								11/1 2				
12	第97回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(二日)(東京)	東京	¥44,000	¥88,000											2/9 10	
13	第1回 ISO/IEC 17025 内部監査リーダー養成セミナー(二日)(東京)	東京	¥44,000	¥88,000						9/8 9						
14	第2回 ISO/IEC 17025 内部監査リーダー養成セミナー(二日)(大阪)	大阪	¥44,000	¥88,000								11/17 18				
不確かさセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
15	2022年版 不確かさにおける基礎から応用までセミナー(東京)	東京	¥22,000	¥44,000				7/1								
16	2022年版 不確かさにおける基礎から応用までセミナー(大阪)	大阪	¥22,000	¥44,000				7/22								
17	第7回 基本モデル事例で理解する不確かさ演習セミナー(東京)	東京	¥22,000	¥44,000									12/13			
食品・微生物分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	第17回 食品・生物系試験所のための内部監査員養成セミナー(東京)	東京	¥22,000	¥44,000					8/26							
19	第18回 食品・生物系試験所のための内部監査員養成セミナー(東京)	東京	¥22,000	¥44,000											2/17	
臨床検査分野セミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
20	第1回 ISO 15189 要求事項から臨床検査室の運用を考えるセミナー(東京)	東京	¥22,000	¥44,000						9/28						
21	第8回 臨床検査室のための内部監査員養成セミナー 入門編(東京)	東京	¥22,000	¥44,000							10/26					
プチセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
22	第29回プチ・セミナー「ISOと製品認証」(2時間)(東京)	東京	¥7,700	¥15,400				7/29								
23	第30回プチ・セミナー「ISOと製品認証」(2時間)(東京)	東京	¥7,700	¥15,400								11/25				
プレミアムセミナー					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
24	第1回 すべてケーススタディによるリスクの認知と対策(半日)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000						9/30						
25	第2回 すべてケーススタディによるリスクの認知と対策(半日)(東京)	東京	¥33,000	¥66,000												3/10

RMA 2022年度 オンラインセミナー 開催予定表 1/2

No.	オンラインセミナー	受講料 (消費税込)		2022年度											
				2022年						2023年					
				上期						下期					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
規格解説セミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第7回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	¥16,500	¥33,000	4/26											
2	第8回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	¥16,500	¥33,000			6/2									
3	第9回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	¥16,500	¥33,000				7/26								
4	第10回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	¥16,500	¥33,000						9/2						
5	第11回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	¥16,500	¥33,000							11/30					
6	第12回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	¥16,500	¥33,000											2/21	
7	第5回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	¥16,500	¥33,000			6/10									
8	第6回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	¥16,500	¥33,000						9/13						
9	第7回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	¥16,500	¥33,000									12/8			
10	第8回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	¥16,500	¥33,000												3/3
内部監査員養成セミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
11	第1回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(二日) — ロールプレイを中心にしたトレーニングコース —	¥66,000	¥132,000			6/28 29									
12	第2回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(二日) — ロールプレイを中心にしたトレーニングコース —	¥66,000	¥132,000					8/4 5							
13	第3回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(二日) — ロールプレイを中心にしたトレーニングコース —	¥66,000	¥132,000						9/21 22						
14	第4回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(二日) — ロールプレイを中心にしたトレーニングコース —	¥66,000	¥132,000								12/15 16				
15	第5回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(二日) — ロールプレイを中心にしたトレーニングコース —	¥66,000	¥132,000									1/17 18			
16	第6回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(二日) — ロールプレイを中心にしたトレーニングコース —	¥66,000	¥132,000												3/14 15
マネジメントセミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
17	第1回 事業機会を創出するリスク・マネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000		5/16										
18	第2回 事業機会を創出するリスク・マネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000					8/18							
19	第3回 事業機会を創出するリスク・マネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000								11/9				
20	第4回 事業機会を創出するリスク・マネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000											2/13	
21	第5回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000		5/31										
22	第6回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000					8/30							
23	第7回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000								11/15				
24	第8回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	¥16,500	¥33,000											2/28	
25	第3回 オンラインで学ぶISOの標準化(半日)	¥16,500	¥33,000			6/30									
26	第4回 オンラインで学ぶISOの標準化(半日)	¥16,500	¥33,000										1/31		
27	第1回 オンラインで学ぶISOマネジメントシステムの使い方(半日)	¥16,500	¥33,000					8/25							
28	第2回 オンラインで学ぶISOマネジメントシステムの使い方(半日)	¥16,500	¥33,000												2/15
不確かさセミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
29	聞いて、見て、やってよく分かる 2022 不確かさセミナー	¥33,000	¥66,000		5/27										
30	聞いて、見て、やってよく分かる 2022 不確かさセミナー	¥33,000	¥66,000							10/7					
31	現場で役立つ 2022 不確かさセミナー: 検査線・校正直線を用いた時の不確かさ評価	¥33,000	¥66,000												2/7

RMA 2022年度 オンラインセミナー 開催予定表 2/2

No.	オンラインセミナー	受講料 (消費税込)		2022年度											
				2022年						2023年					
				上期						下期					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
食品、微生物分野セミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
32	第1回 食品分析の品質保証と不確かさ ー理化学試験を中心としてー	¥33,000	¥66,000			6/8									
33	第2回 食品分析の品質保証と不確かさ ー理化学試験を中心としてー	¥33,000	¥66,000							10/19					
34	第1回 微生物試験結果が妥当であるための要件	¥33,000	¥66,000				7/12								
35	第2回 微生物試験結果が妥当であるための要件	¥33,000	¥66,000										1/24		
臨床検査分野セミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
36	第2回 よく分かるISO 15189 規格解釈セミナー	¥33,000	¥66,000		5/18										
37	第2回 臨床検査室のための内部監査員養成セミナー 基礎編	¥33,000	¥66,000			6/22									
38	第2回 臨床検査の不確かさの基本 (ISO15189対応)	¥33,000	¥66,000								11/29				
39	第4回 臨床検査室で役に立つ標準作業書作成セミナー(半日)	¥16,500	¥33,000				7/20								
40	第5回 臨床検査室で役に立つ標準作業書作成セミナー(半日)	¥16,500	¥33,000									12/14			
41	第3回 問題解決のための効果的な是正処置と運用セミナー(半日)	¥16,500	¥33,000						9/14						
42	第4回 問題解決のための効果的な是正処置と運用セミナー(半日)	¥16,500	¥33,000											2/22	
43	第4回 ゼロから学ぶ臨床検査の統計学 基礎編(半日)	¥16,500	¥33,000							10/12					
44	第5回 ゼロから学ぶ臨床検査の統計学 基礎編(半日)	¥16,500	¥33,000												3/8
45	第1回 効果的な教育・訓練システム構築のためのセミナー(半日)	¥16,500	¥33,000					8/31							
46	第2回 効果的な教育・訓練システム構築のためのセミナー(半日)	¥16,500	¥33,000										1/25		
試験技術セミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
47	第3回 その測定数値、自信をもって説明できますか?	¥33,000	¥66,000			6/27									
48	第4回 その測定数値、自信をもって説明できますか?	¥33,000	¥66,000									12/2			
49	第4回 ラボラトリマネジメントのためのISO/IEC 17025(半日)	¥16,500	¥33,000					8/22							
50	第5回 ラボラトリマネジメントのためのISO/IEC 17025(半日)	¥16,500	¥33,000										1/20		
51	第3回 オンラインで学ぶゲルマニウム検出器によるガンマ線スペクトロメトリ(半日)	¥16,500	¥33,000			6/23									
52	第4回 オンラインで学ぶゲルマニウム検出器によるガンマ線スペクトロメトリ(半日)	¥16,500	¥33,000										1/26		
53	第3回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	¥16,500	¥33,000						9/16						
54	第4回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	¥16,500	¥33,000											2/16	
55	第1回 試験所(化学分野)における精度管理(半日)	¥16,500	¥33,000							10/3					
56	第2回 試験所(化学分野)における精度管理(半日)	¥16,500	¥33,000										1/13		
プチセミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
57	第3回 オンラインで学ぶ初めてのISO(2時間)	¥11,000	¥22,000	4/21											
58	第4回 オンラインで学ぶ初めてのISO(2時間)	¥11,000	¥22,000							10/20					
59	第3回 オンラインで学ぶISO/IEC 17000の適合性評価とファンクショナル・アプローチ(2時間)	¥11,000	¥22,000		5/26										
60	第4回 オンラインで学ぶISO/IEC 17000の適合性評価とファンクショナル・アプローチ(2時間)	¥11,000	¥22,000									12/9			
61	第3回 オンラインで学ぶISOによる製品認証と認証スキーム(2時間)	¥11,000	¥22,000						9/29						
62	第4回 オンラインで学ぶISOによる製品認証と認証スキーム(2時間)	¥11,000	¥22,000												3/17
プレミアムセミナー				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
63	第3回 オンラインで学ぶ試験所経営セミナー(4時間)	¥44,000	¥88,000						9/7						
64	第4回 オンラインで学ぶ試験所経営セミナー(4時間)	¥44,000	¥88,000												3/24
65	第3回 試験所及び試験データが導く信頼性マーケティング(2時間)	¥22,000	¥44,000			6/13									
66	第4回 試験所及び試験データが導く信頼性マーケティング(2時間)	¥22,000	¥44,000									12/5			
67	第2回 ガバナンス経営と試験所の在り方(2時間)	¥22,000	¥44,000				7/6								
68	第3回 ガバナンス経営と試験所の在り方(2時間)	¥22,000	¥44,000										1/30		

事務局だより

RMAセミナー会員年会費につきまして

2022年度の「RMAセミナー会員年会費納入のお願い」を3月上旬に郵送させていただきました。お手続きをどうぞよろしくお願いいたします。

2022年度のセミナー開催予定を掲載しました

2022年度のRMAセミナー（対面型、オンライン）の予定を7~9ページに掲載しました。RMAウェブサイトのトップページ(<http://rma.tokyo>)にも予定表がございます。
*セミナーの追加や変更がある場合はウェブサイトで随時お知らせします。

2022年度4月~7月新規開講セミナーのお知らせ

本年度もセミナーを新設します。本号では、4月~7月に新しく開講するセミナー5つをお知らせします。

1) ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査の実践セミナー(2日間)

今年度は、6回開催予定です。第1回は6月28,29日に開催します。

内部監査は、監査する側と監査される側とのコミュニケーションが上手く行われないと効果的な業務改善には繋がりません。

規格の要求事項(箇条に書いてある内容)もロールプレイという実践研修を通じて、初めて理解できることが多いです。監査する身になって、かつ監査される身になって要求事項を読むと条文に血が通ってきます。

本セミナーでは、ロールプレイに重点を置き、監査人として規格等の監査基準に基づき指摘する研修を行います。(セミナー前に想定事例を予め配布し、指摘事項を指摘要領書に沿って各自用意していただきます。)

一人ひとりのパフォーマンスの指導をきめ細かく行うため、受講者の参加人数を最大8人としています。セミナーを適切に修了したご受講者には、「修了証」を発行します。

2) 事業機会を創出するリスク・マネジメント(半日・オンライン)

今年度は、4回開催予定です。第1回は5月16日に開催します。

SDGsがスタンダード化する中、株式市場、消費者市場の両面において変化が生じています。加えて、労働人口の減少、所得の停滞は成長戦略に影を落としています。

これまで、リスクはコストという見方が殆どでしたが、機会に転じることが成長戦略の鍵になります。

ビジネスモデルというのは他業界のモデルを参考にすることであり、共創の糸口を探ることです。試験所の将来戦略を考える上で他業界のモデルを観ることは重要と考えます。

リスク・マネジメントを事業創造の機会と考えている方、試験所のプレゼンスを変革させたいと思っている方ぜひこの機会にご受講ください。

3) 聞いて、見て、やってよく分かる 2022 不確かさセミナー(1日・オンライン)

今年度は、2回開催予定です。第1回は5月27日に開催します。

測定の不確かさ評価について一歩進んだ内容について、座学と演習を通して学べるセミナーです。不確かさの計算をする上で「なぜこうなるのか?」というところが多いかと思います。このセミナーは、参加者の方に不確かさ評価の理論的な背景を理解することで納得して不確かさ評価をできるようになっていただき、応用的な場面でもどのような計算をするべきかが分かるようになっていただきたと考えてコースを設計しています。座学だけでは理解が進みにくい不確かさの計算について、表計算ソフトを使った演習・簡単な実験を実施して、その理解を深めていただくことも予定しています。

4) 食品分析の品質保証と不確かさ ー理化学試験を中心としてー(1日・オンライン)

今年度は、2回開催予定です。第1回は6月8日に開催します。

食品の規格に関わる試験分野の品質保証として、厚生労働省から発出された業務管理要領に従うことが求められています。2021年度、業務管理要領の改訂が議論され、ISO/IEC 17025に準拠した要領が近いうちに通知される予定です。

セミナーでは、業務管理要領の改訂内容と共に、目的にふさわしい分析値の性質、それを保証するための分析法のバリデーション(妥当性の確認)と内部品質管理、分析値の品質を表す分析結果の不確かさについて解説します。

5) 微生物試験結果が妥当であるための要件(1日・オンライン)

今年度は、2回開催予定です。第1回は7月12日に開催します。

微生物試験は様々なシーンで、対象物の安全性や衛生状態を調べるために行われていますが、その試験結果が使用目的に対して妥当であることが前提であることは言うまでもありません。

では、どのように実証すれば良いのでしょうか。

現在の国際的な考え方を解説するとともに、本セミナーに参加される皆様と共に、ラボラトリでの実践について考えていきたいと思っています。

編集 後記

事務局のある五反田・目黒川沿いの桜も満開となりました。あまりに綺麗で、通勤途中にスマホで撮ってみました。今年度もRMAをどうぞよろしくお願いいたします。



事務局 編集担当 中澤

セミナーのお申し込みは開催日の約3か月前から可能です。お申し込みお待ちしております！

東京都品川区西五反田1丁目11-1
アイオス五反田駅前 502号
☎ 03-6417-3400
✉ jimukyoku@rma.tokyo
🌐 <http://rma.tokyo>